

2025年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社ダイフク

代表者名 代表取締役社長 下代 博

(コード:6383 東証プライム)

問合せ先 取締役 常務執行役員 CFO 日比 徹也

電話番号 06-6472-1261 (代)

## 通期業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025 年 8 月 7 日に公表した 2025 年 12 月期の業績予想、及び 2025 年 12 月期の期末配当予想について、以下のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

## 1. 業績予想の修正

2025年12月期通期業績予想の修正(2025年1月1日~2025年12月31日)

(単位:百万円)

				親会社株主に	1株当たり
	売上高	営業利益	経常利益	帰属する	当期純利益
				当期純利益	(円)
前回発表予想(A)	650,000	87, 000	90,000	68,000	184. 94
今回発表予想(B)	650,000	97, 500	102, 000	76,000	206.69
増減額(B-A)	_	10, 500	12,000	8,000	_
増減率(%)	_	12. 1	13. 3	11.8	_

## 2. 配当予想の修正

	1株当たり配当金(円)				
基準日	第2四半期末(中間)	期末	年間合計		
前回予想		34. 00	68. 00		
今回修正予想		42.00	76. 00		
当期実績	34.00				
前期実績(2024年12月期)	23. 00	32. 00	55. 00		

## 3. 修正の理由

豊富な前期末受注残高をベースに、売上高は概ね計画通りに進捗する一方、利益については、生産効率化・ プロジェクト管理の強化によるコスト削減、収益性を重視した受注の徹底等により利益率が向上し、いずれも 2025年8月7日に公表した業績予想を上回る見通しです。修正した業績予想へは米国の関税政策の影響も反映 済です。

なお、受注高は、自動車産業を中心にお客さまの投資意思決定に遅れが生じていることなどから 700,000 百万円から 680,000 百万円に修正しています。

また、当社は、株主の皆さまに対する利益還元を最重要事項と位置付け、剰余金の配当は、連結当期純利益をベースとする業績連動による配当政策を取り入れています。

2024年4月にスタートした「2027年中期経営計画」では、連結配当性向各年度35%以上を目標としています。上記方針、並びに当社グループ業績の好調な進捗を勘案し、期末配当予想については8円増配し、42円とすることとしました。これに伴い中間・期末を合わせた年間配当予想は76円となり、2025年12月期の連結配当性向は36.8%になる見込みです。

(注)上記予想は、当社が本業績予想および配当予想修正の発表日において入手可能な情報に基づき作成して おり、実際の業績等は様々な要因で予想値と異なる結果となる場合があります。

以上